

横山大観と日本画のあじわい

2012年
4月20日(金)～5月30日(水)

[開館時間] 午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで) ※会期中無休
[入館料] 一般1,000円(4枚セット券3,000円) / 大学生 800円
高校生 500円 / 中学生以下無料

[主催] 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム・中日新聞社
[共催] 光記念館
[後援] 三重テレビ放送、NHK津放送局
シー・ティー・ワイ、ケーブルネット鈴鹿

記念講演会 4月29日(日) 午後2時から3時

■吉井隆雄(光記念館・主任学芸員)
「知られざる名品 光記念館コレクション
日本画・浮世絵・書・エジプト・インカ・化石 他」

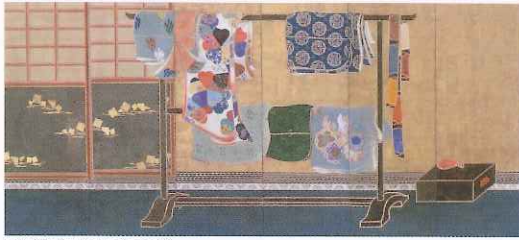
ギャラリートーク 5月20日(日) 午後2時から3時30分

■赤川一博(当館学芸企画部長)
「近代日本画の黎明—岡倉天心の理想と横山大観—」

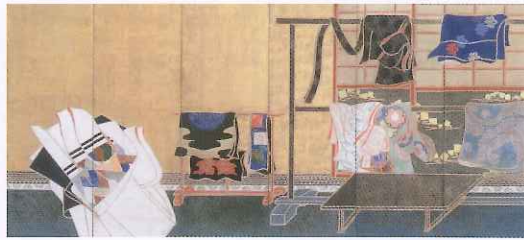
公益財団法人岡田文化財団 パラミタミュージアム
paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
http://www.paramitamuseum.com E-mail=office@paramitamuseum.com

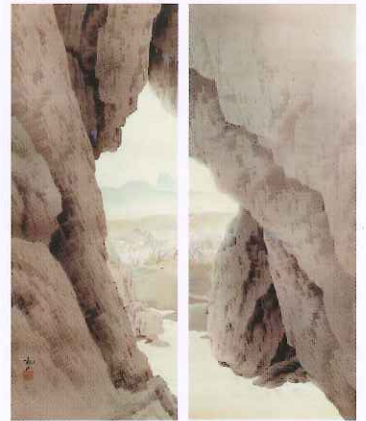
横山大観と日本画のあじわい



「襦袢袖の図」(安土桃山時代)



川合玉堂「山村積雪」(明治時代末)



下村観山「武陵桃源」(明治時代)



上村松園「わか葉嶺」(昭和14年)



菱田春草「湖辺」(明治36年)



宗達工房「四季草花図屏風」(江戸時代)



歌川広重「龜戸梅屋舗」(安政3年・1856)

横山大観(明治元年-昭和33年)は、フェノロサや岡倉天心が主導した日本画復興の旗手として、近代日本の伝統芸術の黎明期に大きな足跡を残しました。また、その息の長い画家生命によって近代から戦中戦後さらに現代にまで大きな影響をもち、かつそれぞれの時代の空気を表現しました。また、大観に続く日本画家たちも西洋近代絵画の影響を受けつつも、いわゆる近代日本画という大きな美術の流れを確立していったのです。この展覧会では、安土桃山時代から昭和時代までの日本絵画を展示し、伝統と革新という相剋を克服して近代日本画を確立し、現代日本画へと展開したダイナミックな日本画の歴史を堪能していただきたく存じます。(展示作品約60点)



- ◆お車を利用される場合
東名阪四日市I.C.で降りて国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5Km
無料駐車場あり(普通車100台、大型バス駐車可)
- ◆電車を利用される場合
近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m
- ◆全館バリアフリー、車椅子常備

公益財団法人岡田文化財団 paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町 21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077
http://www.paramitamuseum.com
E-mail=office@paramitamuseum.com

次回展覧会

第7回 パラミタ陶芸大賞展

[会 期] 6月2日(土)~7月11日(水)
[投票期間] 6月2日(土)~6月24日(日)
[大賞発表式] 7月1日(日)

四大浮世絵師展—中右コレクション—

[会 期] 6月2日(土)~8月26日(日)
■前期「写楽・北斎」 ■後期「歌麿・広重」